特集

おかやに暮らすワケは？「しごと」があって「楽しい」がある。

健康長寿や幸福度ランキングから、訪れるだけでなく住んでみたいという人が増えている信州。行政のあと押しも含めて、移住のポテンシャルは、年々高まっています。岡谷にも、そんな新しい風が吹いてきました。自然を求め、仕事を求め、移り住んだ人たちがいます。「岡谷にようこそ！」…歓迎と応援の気持ちをこめて、ご紹介しましょう。岡谷を選んだ理由や、ここがいいね！…を聞いて、ふるさとの魅力をみんなで再発見してみませんか。

西田 竜也さん
昨年10月
三重県四日市市から

◆岡谷に移り住んだきっかけは？

転職したいという思いが発端です。自動車関連のメーカーに勤めていたんですが、30代も後半になると、中間管理職の立場になり、ものづくりがしたくて選んだ会社でしたが、管理業務ばかりが増えて、ものづくりができなくなってきたと感じ始めていました。休みには、好きな信州にふらっと出かけてきて、ゲストハウスやカフェなどを中心に、まちめぐりをして息抜きをしていたんです。そのうち、仕事を辞めて、信州に来てしまおうと思うようになって、県から岡谷を紹介してもらい、「ニシキ精機」に就職することができました。下諏訪に旧友がいたことや、精密機械工業が盛んなこと、四日市に3時間で帰れることなどが、決め手になりました。やはり、今の仕事にめぐり会えたことが大きいです。

◆今の仕事の魅力は？

工作機械だとか、技術的なスキルを生かせることがまず第一。以前の会社は、300人ほどの規模で、プログラムも設計も生産も部門が細分化されていて、同じことしかできないのに対して、ここでは、1から10まで自分で工夫できる。今までやりたくてもできなかったことにチャレンジできるので、すごく楽しいと感じています。

◆びっくりしたことは？

冬に、アパートの窓が凍って、お湯をかけたらさらに凍ってしまい、開かなくなったことです。あとで知りましたが、NGらしいですね。暖冬とのことでしたが、寒すぎで、ビックリしました。

◆岡谷のまちのいいところは？

岡谷をベースに外へ出かけることが多いのですが、「シルクファクトおかや」は、すごくおもしろかった、実際に行って観てよかったと思いました。岡谷だけでなく、近隣をひとつの地域と考えれば、自然やまちなみなどがいっそう多彩となり、すばらしいと思います。

◆こうなるともっといいな…というようなこと、ありますか？

ゲストハウスのような、外から来た人たちが地元の人と深く交流できる共同スペースでは、ありきたりの観光情報だけではない、生きた情報や人と出会えて、ワクワクします。岡谷だったら、ものづくりの会社同士、技術者同士の情報交換や交流の機会がもっと増えたら、何かおもしろいことができるのでは…と思います。ちなみに、現在、長野県内で彼女を探しています（笑）。

篠原 彩香さん
今年3月
木曽郡木祖村から
市内中央町で
「ドッグデザイン サロ」を
開業

◆岡谷に移り住んだきっかけは？

中学生のころからトリマーになるのが夢で、東京の専門学校で学び、南箕輪のペットショップに就職しました。その後キャリアアップのため、松本のトリミング専門店に転職しましたが、お店が結構大きくて、後輩の指導などをするようになってからは、自分で直に接客して、トリミングをする機会が減ってしまい、思い切って起業しようと決心したんです。岡谷南高出身なので、高校時代を過ごした岡谷に思い入れがあって、お店を開くなら岡谷で、と思っていました。昨年10月ころから、店舗と住居を探し始めて…岡谷の知り合いの人に、いろいろと相談に乗っていただき、いい物件を借りることができました。

◆住んでみて岡谷の印象は変わりましたか？

人が温かいなというのは、ずっと感じていたことですが、住んでみて、気遣いのやさしさを実感しています。

犬が大好きで、プライベートでも犬と暮らしているので、お散歩が楽しいです。諏訪湖に行ったり、路地や商店街では、思わぬ発見があったりします。人の多い松本に比べて、リラックスして暮らせるところが、とても気に入っていますし、スーパーも近くにあって、生活しやすいです。

◆仕事はいかがですか？

オープンして半年が経ち、仕事のスタイルができつつあります。ネコちゃんを預かる日は、仕事のパターンを変えています。ペットにも、飼い主さんにも、気持ちよく喜んでいただけるように、技術はもちろん、お店の雰囲気づくりなども、工夫していきたいです。

◆今後、岡谷でやってみたいことは？

トリマーという仕事を生かして、ワンちゃんのコミュニティ、飼い主さん同士も交流できる場を実現できたらステキだなと思っています。まずは、仕事をしっかり確立し、店から発信していきたいです。

髙橋　勤さん
三保さん
今年3月
東京都足立区から

◆岡谷に移り住んだきっかけは？

勤さん　わたしたち夫婦は、登山が趣味で、毎年信州の山に通っていたので、5年前くらいから、信州に住みたいと思い、移住セミナーなどに行き始めました。仕事さえ見つかれば、と思いながらも、空調設備関係の仕事を30年来してきたので、その経験を生かせる仕事を希望するなか、もう一歩を踏み出せずにいたところ、昨年の9月、東京国際フォーラムで行われた移住交流の相談イベントで、岡谷と出会いました。

市の担当者に仕事の話を切り出すと、早々に会社を紹介していただきました。それが、現在勤めている「小口熱研」です。東京にもこれほどの規模の会社はなかなかないので、信じられないような気持ちでした。

三保さん　市のバックアップもあり、家探しや不動産屋さんとのやりとりなどが、とてもスムーズでした。一軒家に住みたい、という希望にかなう平屋が見つかり、3月から、岡谷での新生活が始まりました。わたしも、家の近くで仕事を見つけることができました。決断してからは、あれもこれもとタイミングがよくて、とんとん拍子でした。

◆岡谷での暮らしはいかがですか？

勤さん　移住ということを、職場の同僚や上司も理解し、応援してくれています。同じ仕事でも、やり方に違いがあるなか、いろいろ気遣いをいただき、情報交換しながら、勉強させてもらううちに「ここで、やっていかれそうだ」という確信が持てて、今はとても充実しています。

通勤や仕事先への移動が楽なのも助かります。生活のリズムやスタイルは、東京のころと大きく変えたくないと思っていたところ、それが保てているだけでなく、朝は、ランニングをして、おいしい朝食を食べるようにもなり、心も豊かにする余裕が生まれたと感じています。

三保さん　東京と比べ、お店の数が少ないことや、物価が少し高いと感じることもありますが、それに代えられないものがあります。自転車で10分走れば、大概のことは間に合いますし、近所のみなさんが野菜を分けてくださったり、いろいろ教えてくださったり。何といっても、山が近くて、すぐに登りに行かれるのが、すごくうれしいです。

◆びっくりしたことは？

勤さん　御柱…お祭りで会社が休みになったことです！

三保さん　最近になって、岡谷に来てから初の生ビールを飲みました。近くに飲食店が少ないせいでしょうか。それまで機会がなかったことが驚きです。夜、シルキーバスの本数がもう少しあれば、まちなかにも出かけてみたいと思います。イベントなどのとき、臨時便が出たらうれしいです。

◆これからの楽しみは？

勤さん　昨年、会社の面接に来た日が諏訪湖マラソンだったので、今年は走ってみようとエントリーしています。もともと北海道出身で、子どもの頃からスキーをしてましたので、冬も楽しみにしています。

三保さん　引っ越してきたのが3月でしたけど、すごく寒かったので、冬の運転と寒さがちょっと不安です。

来てすぐの、御柱祭にも参加させてもらいましたが、これからも、地域のイベントなどを、積極的に楽しんでいきたいです。

岡谷はとても暮らしやすいところなので、多くの人に移住してもらいたいです。

移住希望者を対象とした宿泊費助成制度もあります（岡谷市リサーチお試し宿泊費助成事業）

岡谷市への移住・定住を目的とした、市内での住居や職探しなどに伴い、市内の宿泊施設を利用する人に対して、宿泊費の一部を助成します。制度の利用にあたっては、市担当者との面談が必要となります。詳細は、テクノプラザおかやまでお問い合わせください。

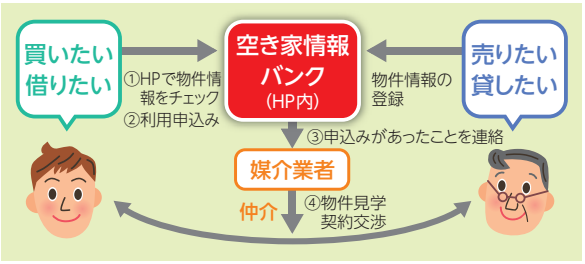
助成対象となる活動　※観光目的での使用はできません。

- ●市内の住居または仕事を探す
- ●市内で実施される体験活動などに参加
- ●市で就農するための視察や体験
- ●市の文化、歴史および風土を知るため　など

移住者にも人気！「空き家」の利活用を考えましょう

《売る・貸す》

空き家の売却や賃貸を希望する場合は、「岡谷市空き家バンク」に登録するか、不動産業者に仲介を依頼して、空き家の有効活用を進めましょう。「岡谷市空き家バンク」では、市内の空き家を「売りたい・貸したい」と希望する人の情報を市ホームページでお知らせします。市ホームページ（http://www.city.okaya.lg.jp）の検索フォームより「空き家の検索」と入力してください。



…… 健全な建物として管理するために、空き家になったときのことも考えておきましょう ……

空き家を放置しておくと

損壊や倒壊
防犯性の低下
樹木の越境や景観の悪化
ごみの不法投棄や悪臭
動物の棲みつきや害虫の発生

などの問題が…

《しっかり管理》

現状を維持する場合は、定期的なメンテナンスが必要です。破損、雨漏りなどを、そのままにしていると、急激に傷みます。定期的に建物や敷地の状況を見回ったり、ご近所と連絡先を確認し合い、異常があった際などに、対応できるようにしておきましょう。

《解体》

管理されていない空き家は、倒壊や屋根や外壁の飛散、草木の繁茂、動物の棲みつき、不法投棄など、大事故や生活環境の悪化などを招き、迷惑な存在となります。利用する予定がなく管理できない空き家は、解体して土地の有効活用を考えましょう。

移住・就職・宿泊助成に関する申込み・問合せ●テクノプラザおかや（工業振興課）☎21-7000
空き家バンクに関する申込み・問合せ●都市計画課（内線1337）